

国際シンポジウム「関西アーティスト・イン・レジデンス」の開催について

平成29年7月9日
広域観光・文化・スポーツ振興局

関西では、国内外アーティスト等が地域住民と交流を図りながら制作活動を行うアーティスト・イン・レジデンス（AIR）の取組が各地で行われています。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック等に向け、アートによる地域活性化の事例を紹介することにより、関西の魅力を国内外に発信するとともに、各地域の文化・国際交流の取組を共有し、促進を図るシンポジウムを、下記のとおり開催しますので、ご報告します。

記

- 1 日 時 平成29年9月2日（土） 10:30～16:00
- 2 場 所 神山町農村改善センターほか（徳島県名西郡神山町神領中津132）
- 3 主 催 関西広域連合、徳島県
（後援）神山町、歴史街道推進協議会

4 テー マ 『アーティスト・イン・レジデンスがもたらすもの』

5 内 容

【午前】

- ・基調講演「アーティスト・イン・レジデンスがもたらすもの（仮称）」
講師（候補者案）吉本光宏氏（ニッセイ基礎研究所）、加藤種男氏（企業メセナ協議会）
- ・パネルディスカッション「レジデンス（滞在）する意味」
パネリスト 神山AIRアーティスト、アート関係者、文化政策・まちづくり関係者

【午後】

- ・ディスカッション「アーティスト・イン・レジデンスの検証、地域と作品の未来（仮称）」
スピーカー 神山AIRアーティスト、アート関係者、神山町地域関係者
- ・ワークショップ「アートプロジェクトを創造する」
講師 アートマネジメント有識者

6 参 加 者 120名（入場無料）、事前申込（先着）

7 備 考

本シンポジウムの参加募集において、9月1日（金）に開催される次の事業の参加案内を行う。

- (1) 「第7回創造農村ワークショップ」（主催：文化庁、創造都市ネットワーク日本）
基調講演「神山、グリーンバレーの取り組み（仮称）」
講師 大南信也氏（NPO 法人グリーンバレー理事長）
- (2) 「アーティストトーク～交流会（仮称）」（主催：NPO 法人グリーンバレー）
講師 神山AIR 招へいアーティストほか